

平成27年度 社会福祉法人東温市社会福祉協議会事業報告書

●地域福祉課

法人運営事業 ■財源（市補助金、県社協助成金、市受託金、寄付金）	
概要	理事会、評議員会、監事会の開催、職員人事、役員報酬、職員給与、福利厚生、職員研修、財産管理等法人運営の事務を行う。
1 理事会の開催	
(1) 第44回理事会	
期 日：平成27年5月22日（金）	
場 所：東温市農村環境改善センター1階農事研修室	
出席状況：出席者13名、書面決議1名、欠席1名	
協議事項：専決処分の報告について（会長専決規程の一部改正） 平成26年度東温市社会福祉協議会事業報告について 平成26年度東温市社会福祉協議会一般会計決算について 平成26年度東温市社会福祉協議会特別会計決算について 東温市社会福祉協議会評議員の一部選任について	
(2) 第45回理事会	
期 日：平成28年3月25日（金）	
場 所：東温市農村環境改善センター1階農事研修室	
出席状況：出席者13名、書面決議2名	
協議事項：専決処分の報告について （東温市社会福祉協議会職員給与等支給規程の一部改正について） 東温市社会福祉協議会定款等の一部改正（案）について 平成27年度東温市社会福祉協議会資金収支補正予算について 平成28年度東温市社会福祉協議会事業計画について 平成28年度東温市社会福祉協議会資金収支予算について	
2 評議員会の開催	
(1) 第32回評議員会	
期 日：平成27年5月22日（金）	
場 所：東温市農村環境改善センター2階大会議室	
出席状況：出席者23名、欠席8名	
協議事項：専決処分の報告について（会長専決規程の一部改正） 平成26年度東温市社会福祉協議会事業報告について 平成26年度東温市社会福祉協議会一般会計決算について 平成26年度東温市社会福祉協議会特別会計決算について 東温市社会福祉協議会理事の一部選任について	
(2) 第33回評議員会	
期 日：平成28年3月25日（金）	
場 所：東温市農村環境改善センター2階大会議室	
出席状況：出席者31名、欠席0名	

協議事項：専決処分の報告について

(東温市社会福祉協議会職員給与等支給規程の一部改正について)

東温市社会福祉協議会定款等の一部改正(案)について

平成27年度東温市社会福祉協議会資金収支補正予算について

平成28年度東温市社会福祉協議会事業計画について

平成28年度東温市社会福祉協議会資金収支予算について

3 監事会の開催

(1) 期 日：平成27年5月15日(金)

場 所：東温市農村環境改善センター1階会議室

出席状況：出席者大西監事、森監事 2名

協議事項：平成26年度東温市社会福祉協議会事業報告について

平成26年度東温市社会福祉協議会一般会計決算について

平成26年度東温市社会福祉協議会特別会計決算について

(2) 期 日：平成27年8月21日(金)

場 所：東温市農村環境改善センター1階会議室

出席状況：出席者大西監事、森監事 2名

協議事項：平成27年度会計の進捗状況

預貯金・小口現金・切手等の確認

会計に関する講義(係長以上参加)

(3) 期 日：平成28年1月15日(金)

場 所：東温市農村環境改善センター1階会議室

出席状況：出席者大西監事、森監事 2名

協議事項：平成27年度会計の進捗状況

預貯金・小口現金・切手等の確認

4 社協会員

本会の趣旨に賛同し、事業に協力・支援をいただける個人・法人から会費を募り、各種事業の運営費に活用を行う。

会員種別	摘 要	27年度	26年度
一般会員 (500円)	会費納入額 ①	4,373,500円	4,447,400円
	会員数(会費納入世帯数) ②	8,747世帯	8,895世帯
	組入り世帯数 ③	10,008世帯	10,136世帯
	加入率 ④(②/③)	87.40%	87.75%
特別会員 (2,000円)	会費納入額 ⑤	266,000円	88,000円
	会員数 ⑥	133人	44人
合 計	会費納入合計額 ⑦(①+⑤)	4,639,500円	4,535,400円

会費充当事業：サロン推進費、福祉団体助成、ボランティア事業費、広報活動費、ふれあい給食事業費、相談事業費、地区活動助成金

5 第11回東温市社会福祉大会の開催

日時：平成27年11月13日（金）東温市中央公民館大ホール

内容：式典 福祉功労者の表彰

「みやび舞の会」による舞台発表

講演弁護士 大胡田 誠 氏

～困難と闘うすべての人へ～

『だから無理よりじゃあどうする』の方が面白い！

6 職員研修

1 外部研修への参加

職員の資質向上を図るため、外部研修への出席、参加

2 全職員を対象とした研修

職員の基礎的な資質向上を図るため、全職員を対象にした職員研修の実施

(5/25) 福祉・介護におけるリスクマネジメントについて

(1/18) 障害者差別解消法・障害者虐待防止法について

(3/5) 災害ボランティア東温&東温市社協合同研修会『災害食づくり』

7 広報・啓発活動の実施 ■財源（社協会費）

市民に対して社協事業の広報・啓発を図る。

1 「社協だより」の発行 年4回 11,000部/回発行

2 「ホームページの公開」 インターネット上にホームページを公開し、社協事業の周知を図る。 <http://toon-shakyo.or.jp/>

8 まごころ銀行運営事業 ■財源（まごころ銀行）

香典の一部や、地域の活動での余剰金を福祉目的に寄付を申し出られた方の窓口として設置運営を行う。預託された寄付金に指定がない場合は、「紙おむつ購入費助成事業」に活用する。

○まごころ銀行預託状況

年 度	寄附件数	寄付金額
27年度	41件	1,311,626円
26年度	41件	10,912,175円

26年度寄付金額の内：9,621,911円は曾根基金積立金

【紙おむつ購入費助成事業】

在宅で常時紙おむつを使用している方を対象に、1ヶ月紙おむつ購入費上限額8,000円の3分の1相当を負担し、対象者の経済的負担の軽減を図る。

○紙おむつ購入費助成事業利用実績

年 度	延利用者数	助成金額
27年度	1,311人	2,629,150円
26年度	1,292人	2,620,848円

助成金額の内：833,860円（まごころ銀行）

1,295,290円（歳末配分金）、500,000円（社会貢献事業）

9 児童館運営事業 ■財源（市受託金）

児童の健やかな成長を助長するため、健全な遊び場と体験的な学習の機会を提供し、健康を増進するとともに、情緒を豊かにすることを目的として設置された児童館に職員を配置する。

年 度	いわがら	さくら	よしいの	合 計
27 年度	27,984 人 94.9 人/日	17,694 人 59.9 人/日	17,541 人 121.8 人/日	63,219 人 276.6 人/日
26 年度	28,096 人 96.2 人/日	17,027 人 58.3 人/日	/	45,123 人 154.5 人/日

職員数：常勤職員 8 名、パート職員 1 2 名（児童厚生員）

10 東温市老人福祉センター運営事業 ■財源（市受託金）

高齢者の交流、生きがい作りの場である東温市老人福祉センターに職員を配置する。

年 度	利用回数/年	利用者数/年
27 年度	1,499 回	28,520 人
26 年度	1,524 回	32,699 人

11 東温市シルバー人材センター事業 ■財源（シルバー人材センター受託金）

地域の高齢者が仕事を通じて、自らの生きがい作り、社会参加の増進を図ることを目的とするシルバー人材センター事業を支援するため職員を派遣する。

○シルバー人材センター登録者数：210 人/27 年度末

地域福祉事業 ■財源（社協会費、市補助金、県社協受託金）

概要 住み慣れた地域で、生き生きと生活出来るよう地域や住民活動の推進・強化を図るため各種事業を行う。

① 【ふれあい・いきいきサロンの推進・支援】 ■財源（社協会費）

小地域においてボランティアと利用者が一体となり、地域の実情に応じた自由な発想で取り組める活動を実施することにより、地域を作り上げていくためのコミュニティー作りを推進する。

高齢者サロン 47、障がい者サロン 1、子育てサロン 1、家族介護者サロン 1

年度	サロン数	実施回数	延参加者数
27 年度	50 ケ所	552 回	15,282 人
26 年度	49 ケ所	552 回	15,810 人

② 【福祉団体助成事業】 ■財源（市補助金、社協会費）

地域で活動する福祉団体に対して助成を行う。

- (1) 三世代交流活動助成金（幼稚園・保育所・小学校・中学校を対象）
- (2) ボランティア団体活動助成金（ボランティア連絡協議会）
- (3) 地区活動助成金
- (4) 老人クラブ見守り推進活動助成金
- (5) 母子寡婦福祉会助成金

③ 【ボランティアの育成】 ■財源（市補助金、社協会費）

ボランティアによる地域福祉活動の推進を助長するため、相談援助、講座の開催、広報活動等を実施

1 ボランティア講座の開催

- (1) こころのボランティア講座 全4回 23人参加
- (2) 災害ボランティア講座 全1回 45人参加
- (3) レクリエーション講座 全1回 90人参加

2 福祉の仕事1日体験の開催

小学校5年生から高校3年生までを対象に、夏休みを利用して福祉の現場を1日体験し、福祉の仕事の理解を深めてもらえるよう事業を実施

年 度	協力施設数	参 加 者 数			
		小学生	中学生	高校生	合計
27年度	22施設	127人	88人	62人	277人
26年度	22施設	136人	99人	80人	315人

④ 【ボランティア連絡協議会への支援】 ■財源【市補助金、社協会費】

東温市ボランティア連絡協議会への支援 18団体加入、総数約440人

1 東温市ボランティアフェスティバル

日時：平成27年7月5日（日）「川内公民館」

内容：ボランティアグループ紹介、川上幼稚園の発表、東温市民吹奏楽団の発表
レクリエーション広場、カレー販売、100円玉基金、バザー他

2 東温市ボランティア連絡協議会研修

27年度 新居浜いきいきフェスティバル研修（10/4）

3 第6回松山広域圏ボランティア協議会交流会

日時：平成27年6月13日（土） 会場：伊予市総合保健福祉センター

4 定例会、運営委員会の開催

定例会4回／年、運営委員会12回／年

5 全国ボランティアフェスティバルへの参加（27年度不参加）

日時：平成27年11月21日（土）～22日（日）会場：福島県

6 交流会

日時：平成27年9月6日（日）：えひめボランティア交流研修会 会場：東温市

⑤ 【福祉教育の推進】

市内小・中学校へ職員を派遣し福祉教育又はそのコーディネートを行う。

小学校 5 回、中学校 2 回派遣

車いす体験、高齢者・障がい者擬似体験、福祉講座

盲導犬学校訪問（1/20 東谷小学校）

⑥ 【子育て支援事業「すくすく」の開催】 ■財源（市補助金、すくすく会費）

就園前の乳幼児と保護者の交流の場、情報交換の場の提供を図る。育児中の保護者が生き生きと暮らし、地域の中で協力し合いながら子育てしていくことを目指す。

年 度	実施回数	延利用者数	1 回平均利用者数	会 員 数
27 年度	25 回	419 人	17 人	98 人（43 家族、子供 55 人）
26 年度	28 回	633 人	23 人	154 人（60 家族、子供 94 人）

⑦ 【ふれあい給食サービス事業の実施】 ■財源（市補助金、社協会費）

市内の 80 歳以上の独居高齢者のうち、安否確認が必要であると民生児童委員が認めた者に対し、月 2 回昼食を提供し、対象者の孤立感の解消を図る。

地区	実施回数	配食数	1 回平均配食数	延調理ボランティア数	1 回平均ボランティア数	ボランティア
重信	22 回	1,457 食	66 食	233 人	10 人	調理ボランティア、地区民生委員、食改
川内	22 回	1,040 食	47 食	159 人	7 人	調理ボランティア 配食ボランティア
合計	22 回	2,497 食	113 食	392 人	17 人	

調理ボランティア研修会の実施

平成 27 年 8 月 5 日（水） 於：川内公民館

⑧ 【相談事業の実施】 ■財源（市補助金、社協会費）

住民を対象に各種の相談活動を行い、住民の福祉の向上に資することを目的に実施

年度		心配ごと相談	弁護士相談	司法書士相談	行政書士相談	合 計
27 年度	回数	24 回	12 回	12 回	12 回	60 回
	件数	16 件	69 件	32 件	15 件	132 件
26 年度	回数	24 回	12 回	12 回	12 回	60 回
	件数	17 件	64 件	33 件	15 件	129 件

心配ごと相談所開設

民生児童委員による無料相談 毎月第2、第4木曜日 13:00～15:00

弁護士相談所開設

弁護士による無料相談 毎月1回 13:30～15:30 (1人20分)

司法書士相談所開設

司法書士による無料相談 毎月1回 13:30～15:30

行政書士相談所開設

行政書士による無料相談 毎月1回 13:00～16:00

⑨ 【福祉サービス利用援助事業】 ■財源（県社協受託金、市補助金、利用料）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で、自分の判断に自信のない方を対象に福祉サービスの利用やそれに伴う日常的な金銭管理のお手伝いをする。

年度	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	利用者計
27年度	4人	5人	8人	1人	18人
26年度	4人	4人	8人	2人	18人

⑩ 【法人後見事業】 ■財源（市補助金、報酬）

精神上の障害により、判断能力に問題のある方に対して、家庭裁判所の指導監督の下、財産管理や身上監護を行う。

年度	種別	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	利用者計
27年度	補助	0人	0人	1人	1人
	後見	2人	1人	1人	4人
	計	2人	1人	2人	5人
26年度	補助	0人	0人	1人	1人
	後見	3人	2人	1人	6人
	計	3人	2人	2人	7人

共同募金配分金事業

概 要

愛媛県共同募金会東温市支会が行った赤い羽根募金及び歳末たすけあい募金運動による募金を愛媛県共同募金会から配分金として受け、地域福祉向上のために、各種事業に活用する。

① 【共同募金運動実績】

- 1 運動期間 10月1日～12月31日
- 2 募金目安 世帯あたり500円
- 3 募金実績額 6,015,524円（26年度 6,696,681円）

●27年度共同募金地域配分実績

単位：円

費 目	配分内容	決 算 額
老人福祉活動費 1,690,159円	サロン備品代	92,880
	高齢者サロン助成（48ヶ所）	1,399,776
	クロッケー大会記念品代	54,820
	老人福祉活動	142,683
障がい児・者福祉活動費 434,063円	身体障害者協会	50,000
	知的障害者の会ふきのとう助成	100,000
	精神障害者地域家族会とうおん会助成	20,000
	車いすマラソン助成	80,000
	障がい児・者サロン助成	25,648
児童・青少年福祉活動費 577,173円	障がい児・者仲間づくり事業	158,415
	子育てサロン助成	30,864
	ふれあいニコニコカレンダー作成	518,371
福祉育成・援助活動費 640,185円	子育て支援備品	27,938
	福祉教育教材費	87,486
	地区活動事務費（募金額7%）	292,203
ボランティア活動育成事業費 871,301円	地域福祉活動費（災害備品）	260,496
	ともしび会助成	80,000
	食生活改善推進協議会助成	60,000
	文化祭 もちつき事業	170,933
	手話サークル ハッピー	30,000
	花づくりボランティア	30,000
	HATACHIの会	30,000
	フラワーボランティア「輝き」	30,000
	TOON音 ²	30,000
アロマセラピーを楽しむ会	30,000	
要約筆記サークル ペンパピルス	30,000	

	川内地区給食ボランティア	30,000
	配食ボランティア さくら会	30,000
	東温チャイムレインボー	30,000
	傾聴ボランティア 笑顔にあいたい	30,000
	音声訳グループはなみずき	30,000
	精神保健ボランティア ほのぼの	30,000
	みんなの公共交通を考える会	30,000
	災害ボランティア東温	30,000
	みやび舞の会	30,000
	ラブイン・ザ・メロウ	30,000
	オカリーナ♪そよかぜ	30,000
	ふうせんとなっちゃん	10,000
	上記、振込み手数料	10,368
合 計		4,212,881

② 【歳末たすけあい運動実績】

- 1 運動期間 12月1日～12月31日
- 2 募金目安 世帯あたり300円
- 3 実績額 27年度 2,523,100円（26年度 2,554,200円）

27年度歳末たすけあい運動配分実績

単位：円

費 目	単価	件数	決 算 額
中学入学支度金	20,000	22人	440,000
東温市出身者児童施設入所者見舞金	5,000	6人	30,000
施設入所者の内、中学校3年生への見舞金	30,000	1人	30,000
施設入所者の内、高校3年生への見舞金	50,000	0	0
市内特養、障がい者施設及び東温市出身者児童施設利用者への見舞品		563人	66,528
独居高齢者への見舞品		465人	462,895
紙おむつ購入費助成事業（まごころ銀行補填）			1,295,290
地区活動事務費（募金額7%）	(7%)	34地区	175,287
合 計			2,500,000

●生活支援課

【食の自立支援事業】 ■財源（市受託金）

75歳以上の独居高齢者また高齢者世帯の食の自立を促進するため、調理が困難な高齢者に対し、栄養のバランスのとれた食事を1食400円で訪問により提供することで、健康維持、安否の確認、孤独感の解消を図る。（昼食、夕食の提供）

年度	昼食利用者数	夕食利用者数	総配食数	利用者数
27年度	11,580食 1日平均31食	22,487食 1日平均61食	34,067食	1,296人
26年度	11,522食 1日平均31食	21,936食 1日平均60食	33,458食	1,267人

【プール使用型運動指導事業】 ■財源（市受託金）

65歳以上の高齢者を対象に、「ふるさと交流館さくらの湯」プールを利用し、水中運動を継続的に実施することにより、生活習慣病や要介護状態になることを予防するとともに、健康づくりに寄与することを目的に実施する。

年度	実施回数	利用者数	延利用者数	1回平均利用者数
27年度	96回	124人	1,151人	11人
26年度	94回	125人	1,150人	12人

【地区訪問型運動紹介事業】 ■財源（市受託金）

各地区公民館、集会所に出向き、高齢者を対象に運動を行うことにより、生活習慣病や要介護状態になることを予防するとともに、運動の必要性・楽しさを理解してもらうことを目的として実施。

年度	実施回数	延利用者数	1回平均利用者数
27年度	98回	876人	8人
26年度	91回	627人	6人

【短期集中運動講座事業】 ■財源（市受託金）

高齢者を対象に農村環境改善センター等を利用し集中的に運動を行うことにより、生活習慣病や要介護状態になることを予防するとともに、運動の必要性・楽しさを理解し継続して運動をしてもらうことを目的として実施。

年度	実施回数	延利用者数	1回平均利用者数
27年度	23回	618人	52人
	内訳) 重信地区12回	内訳) 重信地区402人	内訳) 重信地区33人
	川内地区11回	川内地区216人	川内地区19人
26年度	24回	588人	48人
	内訳) 重信地区12回	内訳) 重信地区405人	内訳) 重信地区33人
	川内地区12回	川内地区183人	川内地区15人

【巡回型運動指導事業】 ■財源（市受託金）

二次予防事業の対象者（今後、要支援、要介護状態となる可能性が高い方）と判定された方を対象として、川内健康センターにおいて継続的に運動を実施することにより、要介護状態となることを予防する目的として実施。

年度	実施回数	利用者数	延利用者数	1回平均利用者数
27年度	124回	97人	2,433人	19人
26年度	124回	88人	2,180人	17人

【セーフティネットワーク事業】 ■財源（市受託金）

（災害時要援護者台帳及び避難支援マップの作成）

65歳以上の高齢者及び障がい者に係る調査を行い要援護者台帳及び避難支援マップ作りを行う。

●平成27年度災害時要援護者登録者数 単位：人

区 分	属 性	登録者数
障がい者 390人	身体障がい者	340
	知的障がい者	38
	精神障がい者	12
高齢者 1,994人	1人暮らし高齢者	548
	高齢者のみ世帯高齢者	701
	家族同居世帯高齢者	737
	寝たきり高齢者	6
その他 2人	その他	2
27年度末合計		2,384
(26年度末合計)		2,383

基幹相談支援センター事業

概要	総合支援・専門相談、地域移行・地域定着、関係機関とのネットワーク、権利擁護・虐待防止等の業務を行い、障がい児・者が、住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるように、支援していくための相談支援の拠点事業。
----	---

【総合相談事業】 ■財源（市受託金）

障がい児・者に対する総合相談窓口として、適切な支援に繋がるよう関係機関との情報を密にし、利用者の不安解消・情緒安定を図る。

【27年度相談利用者数】

単位：人

	身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	難病	その他	合計
障がい児	7	2	15	4	18			5	51
障がい者	95	48	17	77	10	3	1	15	320
合計	102	50	86	81	28	3	1	20	371

26年度利用者数 345人

【27年度支援延べ件数】

単位：件

福祉サービス利用等に関する支援	1945	日常生活に関する支援	84
障がいや病状の理解に関する支援	820	就労に関する支援	69
健康・医療に関する支援	250	社会参加・余暇活動に関する支援	10
不安の解消・情緒安定に関する支援	582	権利擁護に関する支援	13
保育・教育に関する支援	144	住宅入居等	14
家族関係・人間関係に関する支援	82	その他	16
家計・経済に関する支援	99	合計	4,128

26年度支援延べ件数 4,038件

- 障害者総合支援法に基づく認定調査 107件 ■財源【市受託金】
- 特定相談支援事業（サービス等利用計画作成） ■財源【自主財源】
（契約件数 228件／計画立案 206件）

くらしの相談支援室（生活困窮者自立相談支援事業）

概要	生活困窮者の相談に対応し、生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、置かれている状況や本人の意思を確認することを通じて個々人の状態にあった支援計画の作成を行い、関係事業との連携を含めた支援を包括的に行う。
----	--

【生活困窮者自立相談支援事業】（新規） ■財源（市受託金）

生活困窮者の相談に対応する窓口の設置し、相談対応や支援、支援計画の作成を行い市福祉事務所、ハローワーク、関係機関等のネットワークづくり、社会資源の開発を行う。

- 相談者数 107人（男性51人、女性56人）
- 利用申込数10件
- 支援計画作成件数 2件
- 支援実績（延べ回数）

電話相談・連絡	132	支援調整会議（プラン策定）	1
訪問・同行支援	85	他機関との会議	122
面談	120	他機関との電話照会・協議	166
所内会議	4	その他	13
		計	643

【生活福祉資金貸付事業】 ■財源（県社協受託金、市補助金）

住民の福祉の向上に資するため、住宅、修学、療養、福祉のための生活福祉資金の貸付の業務を行う。低所得者、障がい者又は高齢者世帯に対して、資金の貸付を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進を図り、安定した生活が営めることを目的として実施。

27年度実績 相談件数：155件 新規貸付件数：8件

26年度実績 相談件数：92件 新規貸付件数：11件

地域包括支援センター事業

概要 地域の高齢者を総合的に支援するとともに、介護予防事業に取り組む。
要支援 1、2 の方の介護予防支援計画の作成を行う。

【包括的支援事業】 ■財源（市受託金）

地域高齢者へ総合的な支援（包括的な支援）を行う。

【介護予防支援事業】 ■財源（自主財源、市補助金）

介護保険対象者のうち、要支援者に対するケアプランの作成を行う。

【任意事業】 ■財源（市受託金）

介護予防、閉じこもり予防、認知症予防に関する事業を行う。

●27年度地域包括支援センター事業実績数

1. 包括的支援事業

単位：件数

事業・事業名	27年度	26年度
① 総合相談支援事業		
総合相談件数	6,173	4,363
高齢者実態把握	207	309
② 権利擁護事業		
消費者被害・消費者トラブル	2	8
成年後見制度に関する相談	22	12
高齢者虐待に関する相談	8	18
③ 包括的・継続的マネジメント		
介護支援専門員連絡会	12	12
地域密着型事業所の運営推進会議の出席	52	51
入退所、入退院時の連携支援	23	124
ケアプラン、コメント指導	294	259
④ 介護予防マネジメント	99	93

2. 任意事業

① 介護相談員派遣事業		
延派遣人数	325	274
② 家族介護教室		
延参加者数	113	117
③ 認知症サポーター養成講座		
講座実施回数	18	16

3. サロン支援

サロン支援（出前講座）	61	56
-------------	----	----

●27年度介護予防支援事業実績

単位：人

作成月	包括担当数	委託件数	合計	初回件数	委託率
4月	247	183	430	14	43%
5月	245	187	432	17	43%
6月	246	183	429	10	43%
7月	248	182	430	14	42%
8月	254	175	429	12	41%
9月	254	177	431	11	41%
10月	253	173	426	13	41%
11月	266	185	451	29	41%
12月	269	184	453	18	41%
1月	274	189	463	18	41%
2月	274	186	460	14	40%
3月	279	181	460	18	39%
合計	3,109	2,185	5,294	188	
27年度 月平均	259.0	182.0	441.1	15.6	41.3%
26年度 月平均	248.5	164.0	412.5	14.6	40.0%

【委託数 30事業所】

●在宅福祉課

1 介護保険事業

概要 介護保険対象者に対して、利用者の要望に応じながら、サービス事業者間の調整を行い介護サービス計画（ケアプラン）を作成する居宅介護支援事業と、ケアプランに基づきホームヘルパーを派遣する訪問介護事業を行う。

【居宅介護支援事業】 ■財源（自主財源）

要支援、要介護状態と認定された方が、安心して介護サービスを利用できるよう、事業者間の調整、相談に応じる。

●27年度居宅介護支援実績（ケアプラン作成業務）

単位：人

作成月	要支援1 要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	2	49	34	20	10	9	124
5月	1	51	36	19	11	9	127
6月	2	52	34	21	11	9	129
7月	2	51	31	19	11	8	122

8月	2	50	34	20	14	8	128
9月	1	48	33	19	15	8	124
10月	3	51	37	20	15	8	134
11月	3	50	41	20	14	9	137
12月	3	50	39	20	15	10	137
1月	5	52	36	20	15	8	136
2月	4	46	38	22	15	12	137
3月	4	48	36	19	13	11	131
合計	32	598	429	239	159	109	1,566
27年度 月平均	26.7	49.8	35.8	19.9	13.3	9.1	130.5
26年度 月平均	3.0	46.6	30.3	21.8	12.8	9.1	120.8

●介護保険認定調査実績 44件 3月末職員数：介護支援専門員5名

【予防訪問介護・訪問介護事業】 ■財源（自主財源）

要支援、要介護認定対象者に対し、介護サービス計画に基づき、ホームヘルパーが訪問し、身体介護や生活援助を行う。

●27年度予防訪問介護・訪問介護実績

単位：人

作成月	要支援1 要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	46	22	13	4	1	2	89
5月	44	22	12	4	1	2	86
6月	43	21	13	4	1	2	84
7月	42	20	16	3	3	2	86
8月	44	17	15	2	1	2	81
9月	44	16	13	3	1	2	81
10月	43	16	12	3	1	2	78
11月	41	16	12	4	1	2	76
12月	43	15	12	5	1	2	79
1月	46	16	12	5	1	3	84
2月	44	17	3	4	1	3	83
3月	44	17	11	4	1	3	82
合計	524	215	154	45	14	27	989
27年度 月平均	43.7	17.9	12.8	3.75	1.7	2.3	82.4
26年度 月平均	51.5	21.6	12.6	5.2	1.7	2.3	94.8

3月末職員数：訪問介護員（常勤職員9人、パート職員19人）

2 障害福祉サービス事業

【障害者居宅介護事業】 ■財源（自主財源）

障害者総合支援法に基づく、障がい者に対するホームヘルプ事業を行う。

平成 27 年度居宅介護実績

年度	区分	身体	知的	精神	児童	合計
27 年度	居宅介護	10 人	2 人	17 人	1 人	30 人
	重度訪問介護	2 人	0 人	0 人	0 人	2 人
	同行援護	5 人	0 人	0 人	0 人	5 人
	地域支援（移動）	2 人	1 人	6 人	2 人	11 人
	合計	19 人	3 人	23 人	3 人	48 人
26 年度	居宅介護	10 人	2 人	17 人	1 人	30 人
	同行援護	4 人	0 人	0 人	0 人	4 人
	地域支援（移動）	2 人	1 人	5 人	2 人	10 人
	合計	16 人	3 人	22 人	3 人	44 人

3 生活管理指導員派遣事業

【生活管理指導員派遣事業】 ■財源（市受託金）

社会適応が困難な介護保険対象外の高齢者等に対して、日常生活に対する支援・指導を生活管理指導員を派遣することにより、利用者が出来るだけ在宅で生活を送ることが可能なよう支援を行う。

年 度	利用者数	派遣回数	派遣時間
27 年度	1 人	52 回	52.0 時間
26 年度	1 人	51 回	51.0 時間

4 独居高齢者ふれあいコール

【独居高齢者ふれあいコール】 ■財源（自主財源）

65 歳以上の病弱な高齢者に対して、週 2 回電話にて安否確認を行う。

実績：利用者数 8 名（男性 3 人、女性 5 人）

年間 5 6 4 回（月平均 4 7 回）のコールを実施

5 介護職員の処遇改善 ■財源（自主財源）

やりがいある職場作りのため、訪問介護員の処遇改善を図る。

1. 処遇改善手当の支給（27 年度実績：総額 6,722,990 円）
2. 特別休暇制度の活用（資格取得、研修等参加職員に対し特別休暇の付与）